

熊本高等専門学校ヒトを対象とする研究に関する倫理審査委員会議事要旨

日 時 令和4年9月28日（水）9：30～10：25
場 所 熊本キャンパス：大会議室、八代キャンパス：テレビ会議室
出席者 熊本キャンパス
光永教授、柴里教授、清田教授
八代キャンパス
田中（禎）教授、湯治教授、井山教授
欠席者 熊本キャンパス
永野教授、永田（正）教授、尾方総務課長

審査申請者 野尻講師、中島教授、柴里教授、清田教授

議 事

議題1

令和3年1月7日付（令和2年度）及び令和3年11月18日付（令和3年度）通知にて承認いただきました「アシストスーツ等の導入による農作業の軽労化効果の評価における農作業軽労化調査に係る調査研究」の研究継続による今年度における倫理調査

光永委員長より、研究継続における今年度の倫理審査について、資料に基づき前年度の倫理審査の経緯を踏まえて説明があった。前年度からの変更点は、研究期間及びアシストスーツの種類であることが確認された。

委員より、令和3年度の本研究における報告書を確認し、問題がないことを確認した上で承認を行う旨、提案があり了承された。

審査の結果、次のとおり判定した。

判定 「条件付き承認」

条件 令和3年度の本研究における報告書において問題が無かった旨、確認すること

議題2

「両耳型補聴器におけるハウリングキャンセラーに関する研究」における倫理審査

中島教授より、倫理審査申請書及び同意書（案）に基づき、本研究の説明がなされた。説明後、以下の質疑応答がなされた。

・今回は学生が対象であるが、将来的には高齢者などに対象が広がるため、継続申請の際に留意する旨、発言があった。

以上の質疑応答があった後中島教授は退席し、引き続き審査を行い次のとおり判定した。

判定 「承認」

議題3

「視線領域推定に関する研究」における倫理審査

柴里教授より、倫理審査申請書及び同意書（案）に基づき、本研究の説明がなされた。
説明後、以下の質疑応答がなされた。

委員より、本研究の研究分担者に学生等の参加は無いか確認があり、参加学生がいることから、申請書中に参加学生名を追記することが確認された。

質疑応答後柴里教授は退席し、引き続き審査を行い次のとおり判定した。

判定 「条件付き承認」

条件 申請書の研究分担者の欄に参加学生名を追記し再提出すること

議題4

「対話システムに関する研究」における倫理審査

柴里教授より、倫理審査申請書及び同意書（案）に基づき、本研究の説明がなされた。
説明後、以下の質疑応答がなされた。

議題3同様、委員より本研究の研究分担者に学生等の参加は無いか確認があり、参加学生がいることから、申請書中に参加学生名を追記することが確認された。

質疑応答後柴里教授は退席し、引き続き審査を行い次のとおり判定した。

判定 「条件付き承認」

条件 申請書の研究分担者の欄に参加学生名を追記し再提出すること

議題5

「選択的聴取の困難を軽減するデバイスの発達障害児・者への応用」における倫理審査

清田教授より、倫理審査申請書及び同意書（案）に基づき、本研究の説明がなされた。
説明後清田教授は退席し、引き続き審査を行い次のとおり以下の確認があった

・研究期間中に、研究分担者として参加している学生が卒業し、別の学生に変更する可能性があるが、その場合は再審査の対象となるのか。

→本校ヒトを対象とする研究に関する倫理審査委員会規則 第6条2項には該当しないため、再審査の必要ないが、確認のため、変更があった際は委員会へ届けることを条件として承認するものとする。

以上の審査の結果、次のとおり判定した。

判定 「条件付き承認」

条件 研究期間が年度をまたぐため、研究分担者に変更があった際は速やかに委員会へ報告すること

以 上